

にしっこ 西っ子のみなさんへ 35

7月28日

ほんとう とうきょう はじ じき
本当なら、東京オリンピック・パラリンピック2020が始まっている時期ですが、コ
ロナ禍のため延期になってしまいました。

オリンピック・パラリンピックはスポーツの祭典ですが、もともとはスポーツ競技だけが
行われるものではなく、芸術祭も含めたものでした。実際、1912年のストックホルム大
会から1948年のロンドン大会までは芸術競技（絵画、彫刻、文学、建築、音楽）が開催
されました。1952年のヘルシンキ大会からは「芸術展示」に、1992年のバルセロナ大
会からは「文化プログラム」として実施されています。

『オリンピック憲章』第39条には、「短くともオリンピックの開村期間、複数の文化イ
ベントのプログラムを計画しなければならない。」と文化プログラムの開催が義務付けられ
ています。

クーベルタン自身、ストックホルム大会の芸術競技文学部門に、「ホーロット&エッセ
ンバッハ」というペンネームを使い参加したと言われています。

今回の東京2020では、「上野文化の杜」（上野公園）を中心に文化的プログラムが2
016年から始められており、東京2020組織委員会は、今年、国内外へ日本の文化をPR
するため、「東京2020 NIPPONフェスティバル」を開催する予定でした。オープニングと
して歌舞伎とオペラが融合した「光の王」の公演が計画されていましたが、これも残念な
がらコロナ禍のため中止となっています。

近代オリンピックの父であるクーベルタンが唱えたオリンピズム＝オリンピックの精神
には、「スポーツを通して心身を向上させ、文化・国籍などさまざまな違いを乗り越え、友情、
連帯感、フェアプレーの精神をもって、平和でよりよい世界の実現に貢献すること。」と示
されています。お互いの文化の違いについても理解を深め、相手を尊重し合うという願い
が込められていると言えます。

オリンピックのマークである「五輪マーク」は、五色
（左から青・黄・黒・緑・赤）の輪を重ねて連結した形
で描かれています。いくつかの意味が込められているよ
うですが、一般にはヨーロッパ、南北アメリカ、アフリ
カ、アジア、オセアニアの五つの地域（大陸）と、その
相互の連帯を意味していると言われています。



人類が協力することで、新型コロナウイルスが脅威とはならない社会となり、世界中の
人々が東京に集まりオリンピックが開催できる日が、早くくることを祈りたいと思います。

